

平成21年5月期 第3四半期決算短信

平成21年4月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 コスモス薬品

コード番号 3349 URL <http://www.cosmospc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宇野 正晃

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長

(氏名) 小野 幸弘

TEL 092-433-0660

四半期報告書提出予定日 平成21年4月14日

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年5月期第3四半期の連結業績(平成20年6月1日～平成21年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年5月期第3四半期	129,191		3,452		4,041		1,673	
20年5月期第3四半期	108,164	16.9	2,331	5.9	2,793	5.3	1,505	1.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年5月期第3四半期	84.53	
20年5月期第3四半期	75.35	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年5月期第3四半期	58,189	18,825	32.4	950.79
20年5月期	54,030	17,351	32.1	876.35

(参考) 自己資本 21年5月期第3四半期 18,825百万円 20年5月期 17,351百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年5月期		0.00		10.00	10.00
21年5月期		0.00			
21年5月期 (予想)				15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成21年5月期の連結業績予想(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	171,000	15.4	4,100	17.0	4,700	12.8	2,033	6.4	102.70

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

〔注〕詳細は、4ページ〔定性的情報・財務諸表等〕 4. その他をご覧ください。〕

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

〔注〕詳細は、4ページ〔定性的情報・財務諸表等〕 4. その他をご覧ください。〕

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年5月期第3四半期	20,000,400株	20年5月期	20,000,400株
期末自己株式数	21年5月期第3四半期	200,296株	20年5月期	200,296株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年5月期第3四半期	19,800,104株	20年5月期第3四半期	19,986,415株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成20年6月1日～平成21年2月28日)におけるわが国の経済は、世界的な金融不安の影響により急速に景気の減速感が強まる厳しい状況となりました。小売業界におきましても個人消費が冷え込む中で価格競争は激化しており、経営環境は一段と厳しさを増しております。

このような状況の中、当社グループはディスカウントこそ小売業の使命という認識に立ち、業務改革を続けてまいりました。具体的には、店舗作業の効率化によって更なるローコストオペレーションを推進し、これを原資として可能な限りお買い求めやすい価格を追求してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間は、既存店売上が前年実績を上回り堅調に推移いたしました。新規出店につきましては、九州地区に32店、中国四国地区に11店、合計43店を開設し、1店をスクラップ&ビルドにより閉店いたしました。また、既存店におきましては、24店の棚替・改装を行い活性化を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、1,291億91百万円(前年同期比19.4%増)、営業利益は34億52百万円(同48.1%増)、経常利益は40億41百万円(同44.7%増)、四半期純利益は16億73百万円(同11.1%増)となり、増収増益となりました。なお、前年同期比は参考として記載しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は581億89百万円となり、前連結会計年度末に比べて41億58百万円増加いたしました。この主な要因は、新規出店等に伴う商品の増加12億35百万円、有形固定資産の増加28億38百万円、敷金及び保証金並びに建設協力金の増加9億73百万円等によるものであります。

負債合計は、393億63百万円となり、前連結会計年度末に比べて26億84百万円増加いたしました。その主な要因は買掛金の増加21億86百万円、長期借入金の増加12億88百万円等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて14億74百万円増加し、188億25百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は34億85百万円となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益31億55百万円、減価償却費9億24百万円、仕入債務の増加21億86百万円等の増加要因と、たな卸資産の増加12億26百万円、法人税等の支払額20億50百万円等による減少要因によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は49億72百万円となりました。主な要因は、新規出店等に伴う有形固定資産の取得による支出42億85百万円、敷金及び保証金の差入による支出9億19百万円、建設協力金の支払による支出4億32百万円等と有形固定資産の譲渡による収入6億61百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は10億97百万円となりました。要因は、長期借入れによる収入35億円、長期借入金の返済による支出22億4百万円、配当金の支払額1億97百万円によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月期の連結業績予想につきましては、平成20年7月7日に公表しました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有
(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

四半期財務諸表に関する会計基準の適用

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

棚卸資産の評価に関する会計基準の適用

通常の販売目的で保有するたな卸資産につきましては、従来、主として売価還元法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号 平成18年7月5日)が適用されたことに伴い、主として売価還元法による原価法(値下額及び値下取消額を除外した売価還元法の原価率を適用)により算定しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,655	10,045
売掛金	32	37
商品	15,905	14,669
その他	2,758	3,565
貸倒引当金	0	0
流動資産合計	28,351	28,317
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	12,552	10,059
土地	3,536	3,246
その他(純額)	1,331	1,276
有形固定資産合計	17,420	14,581
無形固定資産	251	77
投資その他の資産		
敷金及び保証金	6,945	6,159
建設協力金	3,855	3,667
その他	1,365	1,226
投資その他の資産合計	12,166	11,053
固定資産合計	29,837	25,712
資産合計	58,189	54,030
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,351	23,164
1年内返済予定の長期借入金	2,738	2,732
未払法人税等	507	1,093
店舗閉鎖損失引当金	16	16
その他	3,062	3,301
流動負債合計	31,676	30,308
固定負債		
長期借入金	6,963	5,674
退職給付引当金	175	153
その他	547	541
固定負債合計	7,686	6,369
負債合計	39,363	36,678

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年2月28日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,178	4,178
資本剰余金	4,610	4,610
利益剰余金	10,269	8,793
自己株式	234	234
株主資本合計	18,823	17,348
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2	3
評価・換算差額等合計	2	3
純資産合計	18,825	17,351
負債純資産合計	58,189	54,030

(2) 四半期連結損益計算書
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成21年2月28日)
売上高	129,191
売上原価	102,980
売上総利益	26,210
販売費及び一般管理費	22,758
営業利益	3,452
営業外収益	
受取利息	83
受取手数料	171
不動産賃貸料	200
固定資産受贈益	117
その他	220
営業外収益合計	792
営業外費用	
支払利息	87
不動産賃貸原価	105
その他	10
営業外費用合計	203
経常利益	4,041
特別利益	
固定資産売却益	2
特別利益合計	2
特別損失	
固定資産売却損	3
固定資産除却損	13
たな卸資産評価損	866
その他	6
特別損失合計	889
税金等調整前四半期純利益	3,155
法人税等	1,481
四半期純利益	1,673

(第3四半期連結会計期間)

(単位:百万円)

当第3四半期連結会計期間 (自平成20年12月1日 至平成21年2月28日)	
売上高	44,491
売上原価	35,652
売上総利益	8,838
販売費及び一般管理費	7,745
営業利益	1,093
営業外収益	
受取利息	28
受取手数料	58
不動産賃貸料	69
固定資産受贈益	13
その他	68
営業外収益合計	237
営業外費用	
支払利息	30
不動産賃貸原価	36
その他	1
営業外費用合計	67
経常利益	1,263
特別損失	
固定資産除却損	2
特別損失合計	2
税金等調整前四半期純利益	1,261
法人税等	588
四半期純利益	672

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

当第3四半期連結累計期間
(自平成20年6月1日
至平成21年2月28日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	3,155
減価償却費	924
退職給付引当金の増減額(は減少)	21
受取利息及び受取配当金	83
支払利息	87
固定資産売却損益(は益)	0
固定資産除却損	13
賃貸借契約解約損	6
売上債権の増減額(は増加)	4
たな卸資産の増減額(は増加)	1,226
仕入債務の増減額(は減少)	2,186
その他	520
小計	5,611
利息及び配当金の受取額	12
利息の支払額	87
法人税等の支払額	2,050
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,485
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	4,285
有形固定資産の譲渡による収入	661
建設協力金の支払による支出	432
建設協力金の回収による収入	201
敷金及び保証金の差入による支出	919
敷金及び保証金の回収による収入	50
その他	247
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,972
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	3,500
長期借入金の返済による支出	2,204
配当金の支払額	197
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,097
現金及び現金同等物に係る換算差額	-
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	390
現金及び現金同等物の期首残高	10,045
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,655

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

当社グループは単一事業を営んでいるため、該当事項はありません。

所在地別セグメント情報

当社グループは在外子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

海外売上高

当社グループは海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表等

(1) (要約) 四半期連結損益計算書

区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成19年6月1日 至 平成20年2月29日)		
	金額(百万円)	百分比 (%)	
売上高		108,164	100.0
売上原価		84,163	77.8
売上総利益		24,000	22.2
販売費及び一般管理費			
1. 給与及び賞与	10,289		
2. 退職給付費用	25		
3. 地代家賃	3,653		
4. その他	7,700		
販売費及び一般管理費計		21,669	20.0
営業利益		2,331	2.2
営業外収益			
1. 受取利息	65		
2. 受取手数料	137		
3. 不動産賃貸収入	177		
4. 受取協賛金	35		
5. 器具備品受贈益	85		
6. その他	186	687	0.6
営業外費用			
1. 支払利息	88		
2. 不動産賃貸費用	122		
3. その他	14	225	0.2
経常利益		2,793	2.6
特別利益			
1. 国庫補助金受贈益	100	100	0.1
特別損失			
1. 固定資産売却損	0		
2. 固定資産除却損	4		
2. 店舗解約損	9	14	0.0
税金等調整前四半期純利益		2,879	2.7
税金費用	1,373		
四半期純利益		1,505	1.4

(2) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年6月1日 至平成20年2月29日)
区分	金額(百万円)
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	2,879
減価償却費	747
貸倒引当金の増減額(減少)	0
退職給付引当金の増減額(減少)	19
受取利息及び受取配当金	66
支払利息	88
国庫補助金受贈益	100
固定資産売却損	0
固定資産除却損	4
店舗解約損	9
売上債権の増減額(増加)	3
たな卸資産の増減額(増加)	2,720
仕入債務の増減額(減少)	4,910
その他	868
小計	4,908
利息及び配当金の受領額	11
利息の支払額	93
法人税等の支払額	2,010
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,815
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	2,977
有形固定資産の譲渡による収入	710
建設協力金の差入による支出	443
建設協力金の返還による収入	176
敷金保証金の差入による支出	1,498
敷金保証金の返還による収入	54
その他	185
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	
長期借入れによる収入	4,000
長期借入金の返済による支出	2,175
自己株式の取得による支出	175
配当金の支払額	199
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,448
現金及び現金同等物に係る換算差額	
現金及び現金同等物の増減額(減少)	473
現金及び現金同等物の期首残高	6,830
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,303

(3) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自平成19年6月1日至平成20年2月29日)

当社グループは単一事業を営んでいるため、該当事項はありません。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自平成19年6月1日至平成20年2月29日)

当社グループは在外子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自平成19年6月1日至平成20年2月29日)

当社グループは海外売上高がないため、該当事項はありません。

6. その他の情報

商品区分別売上状況

(単位:百万円、%)

区 分	前第3四半期連結累計期間 (自平成19年6月1日 至平成20年2月29日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成20年6月1日 至平成21年2月28日)		(参考)前期 (平成20年5月期)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
医薬品	20,635	19.1	25,010	19.4	28,065	18.9
化粧品	17,062	15.8	18,832	14.6	23,291	15.7
雑貨	17,709	16.3	20,854	16.1	23,984	16.2
一般食品	51,063	47.2	63,353	49.0	70,698	47.7
その他	1,693	1.6	1,140	0.9	2,203	1.5
計	108,164	100.0	129,191	100.0	148,244	100.0